

全体的に良好

工事個所を調査

平成16年3月11日
 調査は、花立線道路
 両委員会を開き、各担
 当の出席を求め調査を
 実施しました。

改良工事、中央地区簡
 易水道配水池外構工
 事、鶴田町浄水場管理
 備事業川薩
 3期地区、県
 費単独補助
 治山事業(見
 帰り地内)、
 平江橋塗装
 補修工事、紫
 尾温泉駐車
 場整備工事、
 西川内線道
 路改良舗装
 工事(1工
 区)、西川内線道路改良
 工事(2工区)、柏原地
 区集会施設建築本体内
 事、中央地区簡易水道
 事業区域拡張・水量拡
 張事業(1工区)の11
 個所を行いました。



柏原地区集会施設建築本体内工事を調査中の委員会

工事の仕上がりは全
 体的に良好であった

委員会連合

が、調査の結果、次の
 3点を要請しました。

① 町道整備の変更
 契約で追加工事をした
 個所は、花立線道路改
 良工事(耐久28t横断
 工32m追加)、西川内線
 道路改良舗装工事(1
 工区)(当初計画路線を
 地元の要望で変更)、西
 川内線道路改良工事
 (2工区)(安全対策等
 の為10m延長)である。
 変更しなければなら
 なかった理由について
 説明があったが、極力
 変更契約が生じないよ
 う、事前調査及び当初
 設計の段階で十分検討
 すること。



平江橋塗装補修工事現場を調査中の委員会

② 柏原集会施設本
 体工事について、木材
 (ハリの部分)等につい
 て結露が見られたの
 で、完成検査にあつて
 は、慎重かつ厳正な対
 応を図らねばならない。

③ 西川内線改良工
 事について、排水によ
 る影響は見られないと
 のことだったが、地下
 水が多い地区でもあ
 り、今後においても排
 水対策には問題のない
 対応を図らねばならない。

④ 発注の時期、工
 程等を十分協議し、工
 期内に終わるよう努力
 されたい。

後編 記集

3月から4月、単なる月の替わりだが、大きく年度の替わる時でもあり、また卒業・新入学・転勤・新旧交代と、涙あり喜びありの時でもあります。

16年度一般会計予算も原案のとおり可決され、新しい年度の動きも始まりました。今年、鶴田町という名の下のいろいろな取り組みは最後となります。一日一日を大事に、また一つひとつの事業も厳しい予算状況の中、有効な執行が望まれます。ここに議会だよりをお届けします。ご意見等ありましたら議会事務局までお寄せください。

平成16年4月
 発行責任者 東 哲雄
 編集委員長 宮之脇金次郎
 //副委員長 四位 芳彦
 編集委員 高嶺実樹雄
 編集委員 川口 憲男
 編集委員 下大迫幸太郎
 編集委員 中尾 正男